

協議の柱（テーマ）② 福祉の町づくり（思いやりの心・ボランティア精神の育成）				
年 度		令和5年度	令和6年度	令和7年度
ゴールイメージ（目的）		【学校】 自分から進んでお年寄りや体の不自由な方々と交流したり、ボランティアに参加したりできる。		
		【地域】 学校の行事（津波てんでんこ訓練等）や地域の行事（敬老会等）に参加する高齢者が増える。		
学 校	目指す子どもの姿（目標）	自分にとって身近な高齢者に、 学校の行事への参加を呼びかける ことができる。 ※福祉ふれあい祭りへの 目標参加率 （全校児童の20%以上）	身近な高齢者に 学校の行事への参加を呼びかけたり、積極的に交流したり することができる。 ※福祉ふれあい祭りへの 目標参加率 （全校児童の25%以上）	各地区で、育成会と高齢者クラブが一緒に活動する行事が計画され、 進んで参加することができる。 ※福祉ふれあい祭りへの 一部児童の参加協力 （全校児童の10%程度）
	学校としての協働活動（例）	・「津波てんでんこ訓練」や「ようこそ先輩・よろしく先輩」等（ 児童からの協力依頼や案内 ） ・高齢者クラブとの 交流（グランドゴルフや花の世話等）	・「津波てんでんこ訓練」や「ようこそ先輩・よろしく先輩」等 ・各地区育成会と高齢者クラブが一緒に 交流できる活動の洗い出しと計画案の作成	（児童の主體的な関わり） ・各地区育成会と高齢者クラブが一緒に 交流できる活動の実践 ※敬老会や伝統行事等への参加
地 域	目指す地域の姿（目標）	高齢者を中心とした地域住民が、 児童と交流する学校の行事や活動があることを知る。	高齢者を中心とした地域住民の、 児童と交流する学校の行事や活動への参加者が増える。	各地区で、育成会と高齢者クラブが一緒に活動する行事が計画され、 高齢者及び保護者（育成会）の参加者が増える。
	地域としての協働活動（例）	・「津波てんでんこ訓練」や「ようこそ先輩・よろしく先輩」等（ 参加協力 ） ・各地区育成会と高齢者クラブの 連携（グランドゴルフや花の世話等）	・「津波てんでんこ訓練」や「ようこそ先輩・よろしく先輩」等 ・各地区育成会と高齢者クラブが一緒に 交流できる活動の洗い出しと計画案の作成	（高齢者を中心とした地域住民の参画） ・各地区育成会と高齢者クラブが一緒に 交流できる活動の実践 ※敬老会や伝統行事等の 復活

「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」の具現化